

あなたの周りの出来事や  
身近な話題をお待ちしています

やった一県代表！全国大会行ってきます！

第36回全日本少年サッカー福岡県大会優勝

7月23日、ひびきサッカースクールの選手16人と監督の谷川啓さんが、役場を表敬訪問しました。当スクールは、総合運動公園中央グラウンドをホームとして練習しているチームです。6月に行われた第36回全日本少年サッカー大会福岡県大会（日本サッカー協会など主催）で、当チームが見事、初優勝。7月30日から静岡県で開催される全国大会への出場権を手に入れました。「人生の中で平成24年は、忘れない

年になることを胸に刻んで羽ばたいてほしいです。皆さんの活躍を期待しています。」と、波多野町長は激励の言葉を送りました。それを受けて、主将の稲田千寛さん（芦屋小6年）は「全国大会に出場できたのも、支えてくれた皆さんのおかげです。感謝して優勝を目指したいと思います。またキャプテンとしてメンバーを引っ張り、団結して優勝したいです。」と、意気込みを話してくれました。



これが終わると夏本番を迎えます

祇園山笠が町内を巡行

7月14日、15日の2日間、祇園山笠がありました。初日は大雨に遭い、2日目は猛暑に見舞われましたが、子どもたちは雨や暑さを吹き飛ばすように鐘や太鼓をたたいていました。飾り山が家の前に近づくと皆さん、家から出てきて、姿が見えなくなるまで見送っていました。山笠が終わると夏本番を迎えます。



10%お得なプレミアム商品券発売

にこにこ商品券

7月8日、役場ロビーで10%お得な地域振興券、にこにこ商品券が発売されました。朝9時の販売開始前からたくさんの方がロビーに並んでいました。3冊買った松本良子さん（西浜町）は「役場のチラシを見てきました。1割得なので毎年利用しています。野菜など食品に使います。」と、話してくれました。商品券は9月30日まで、「にこにこ商品券取扱店」のステッカーがはってある店舗、事業所で使えます。



はっけよお〜い、残ったあ、残ったあ

第32回少年少女相撲大会

7月16日、恒例の少年少女相撲大会が、武道館で開催され16人の小学生が参加しました。この大会に備えて、相撲教室も開かれ、ルールや技の勉強もしてきました。また、中学生の女子4人も飛び入り参加し、会場は大変盛り上がりしました。6年生の部で優勝した永田洸大さん（山鹿小6年）は、「今年で3回目の参加です。今回は今まで勝てなかった人に勝てたのがすごいです。」と、喜びをかみしめていました。



機関車D 60 61、みんなでお手入れ

高浜町公園SL保存運動

7月1日、高浜町公園に保存されている蒸気機関車（D 60 61）とその周辺の掃除があり、町内外から総勢21人が参加しました。機関車の上に乗って作業をした人は、ヘルメット装着、安全ベルトで体を固定しきれいに磨き上げていました。吉田清さん（緑ヶ丘）は「子どもの時はSLの時代でした。赤間のトンネルでは、すすで真っ黒になった思い出がありますが、SLはやっぱり好きですね。」と、話してくれました。



じゃみせん 津軽三味線の音色を歴史と共に

芦屋町人権コンサート

7月13日、町民会館で京極あつ子さん（写真右）、京極ゆかさん（写真左）の津軽三味線ユニット「来世楽」による人権コンサートが開催されました。津軽三味線以外にも民謡やオリジナルの楽曲も披露され、華やかで迫力がある曲ばかりでした。あつさんは、「貧しくて栄養失調になり、失明した人が生活の糧を得るため、三味線を弾いていたという悲しい歴史がありました。」と、話していました。